

# 福島第二原子力発電所の現況（2019年3月25日）

## 当所1号機における使用済燃料集合体の点検結果について

当所1号機における使用済燃料集合体の外観点検については、3月25日までに、予定されていた35体の点検が完了し、ウォータ・ロッドの曲がりなどの異常がないことを確認しました。

引き続き、3号機についても、準備が整い次第、点検を実施することとしております。

<以下、2019年3月8日までにお知らせ済み>

### 当所1号機における使用済燃料集合体の点検について

2012年10月に柏崎刈羽原子力発電所5号機において、使用済燃料集合体のウォータ・ロッド\*に曲がり確認されたことを受けて、当所においても、2013年3月に4号機、2015年3月に2号機でそれぞれ35体ずつの使用済燃料集合体の外観点検を実施し、ウォータ・ロッドの曲がりなどの異常がないことを確認しました。

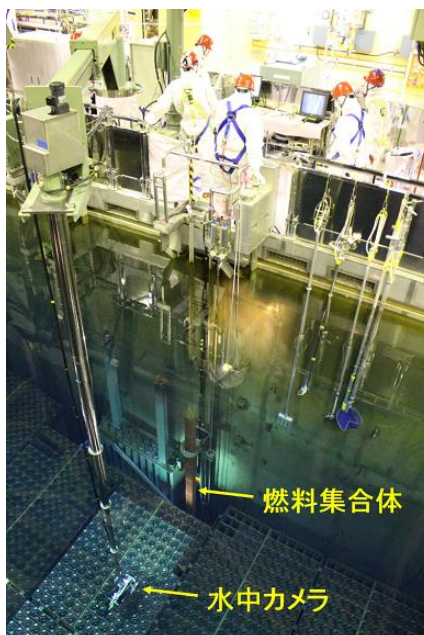
1号機においても、準備が整ったため、3月8日より、35体の使用済燃料集合体の外観点検を実施いたします。

当該の点検については、3月下旬まで実施する予定で、結果については、改めてお知らせします。

以上

\* ウォータ・ロッド

燃料集合体の中央部に燃料棒と並行して設けられている中空の管で、内部に水を通すことにより燃料集合体内部の出力の最適化をはかるもの。



水中カメラで撮影した燃料集合体の状態をモニターで確認